

北海道秋の学び推進月間の取組

留萌教育局
平成29年12月1日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」(11月1日)から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 小平町立小平小学校の取組

「小平町文化交流センター図書室」と連携した読書活動の推進

本校では、児童の豊かな人間性を育むため、学校図書館の環境整備に加え、「小平町文化交流センター図書室」と連携した読書活動を推進しています。

特に、毎月実施しているセンター職員等による「読み聞かせ」や図書室からの「出前図書貸出」は、全校児童に読書の楽しさを味わわせるとともに、読書への意欲を高める機会となっています。

児童からは「読み聞かせの絵本をもう一度読んでみたい」「新しい本を毎月読めることがとてもうれしい」などの感想が寄せられており、今後も「小平町文化交流センター図書室」と連携した取組を充実していきたいと考えています。



【読み聞かせの様子】

○ 北海道遠別農業高等学校の取組

遠別町内の小学校や幼稚園と連携した農作物の収穫体験の取組

本校では、園児や児童に農作物の生産や加工の体験から自然や関係者への感謝の気持ちを養うこと、食育についての興味・関心を高めてもらうことを目的に、遠別町の小学校や幼児センターと連携して田植えや種まき、収穫等の体験を実施しています。

9月には幼児センターの園児や遠別小学校の2年生を招いて枝豆

やトウモロコシの収穫・試食体験を実施しました。また10月には、遠別小学校の5年生を招いて上旬に稲刈り体験、下旬に収穫感謝祭を行い、餅つきや会食、食育クイズ等で交流を深めました。

児童からは「つきたてのお餅はやっぱりおいしい」などの声が上がリ、参加者で収穫の喜びを分かち合うことができました。今後も地域と連携した学びを推進したいと考えています。



【収穫感謝祭の様子】

「北海道学び推進月間」標語

- ☆最優秀作品(最優秀賞)☆ 初山別村立初山別小学校6年 楠本真大さん
「さあ読もう 本を開けば 別世界」
- ☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 留萌市立留萌小学校6年 滝本夕佳さん
「読書はね 言葉の引き出し 満ちてゆく」
- ☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 留萌市立留萌中学校3年 首藤瑠菜さん
「学び合い 互いを高め 未来へと」
- ☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 北海道留萌高等学校1年 藤原舞子さん
「開こうよ 自分の未来を 学びから」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。